

○ 説明会でいただいたご質問への回答（7月25日・26日）

項目	質問内容	回答
園の概要など	予定どおりに開園できるとなった場合に、施設の見学会はあるか。	予定どおりに進めば2月末ごろから保育の環境整備を行っていく予定をしている。 順調に進めば1，2日程度は施設の環境等を見ていただく機会を設けることもできるかと考えているが、予定どおりにいかなかった場合は日程を設けることができない可能性もある。
	定員について、1号・2号それぞれに上限が設けられているのか。	1号と2号のお子様の人数については柔軟に変更することが可能である。 真菅北・耳成西小学校区のお子様を優先的に受け入れるためにも、入園希望を踏まえて柔軟に対応していきたいと考えている。
	園見取図等を見ると大きな塀などは見受けられないが、セキュリティ面はどのような対策をされる予定か。	通常の保育所・幼稚園のフェンスの高さを想定しており、極端に高いフェンス等を整備する予定ない。 セキュリティについては、門はオートロックとなっているため、保護者の皆様はカードキーを使用、その他の方はインターフォンを押していただいて入っていただく。 また、防犯カメラも設置する予定である。
	新しいこども園は公私連携幼保連携型認定こども園だが、勤務する保育士は法人の保育士か。	公私連携というのは三者協議会などを通じて園の運営に市が関与するというものであり、職員については市の職員が勤務するということはなく、全て法人の職員である。 現在も着々と勤務する職員の採用を進めているところであり、近隣にご住まいで保育園や幼稚園に勤めている保育士や幼稚園教諭からも檀原北やまこども園で勤務したいという希望もでているため、新規採用の職員と法人内の職員で開園に向けて準備を進めていくことになる。

項目	質問内容	回答
園の概要など	職員用駐車場はどの程度確保される予定か。 北側の市道、特に大槻町交差点については朝夕が非常に渋滞する状況となっている。	職員駐車場については、敷地が広いため敷地内で対応予定である。 混雑については、1号認定（幼稚園）のお子様は徒歩又は自転車での通園が基本であり、また2・3号（保育）の皆様は車で送迎されるが、一定の決まった時間に集中するわけではなく、開園時間から9時までの時間で勤務時間に合わせて送ってこられるため分散されるかと思う。 準備をしながらもし、渋滞が頻発し、近隣にご迷惑をお掛けするようであれば、新たに駐車場を確保する等、対応していきたいと思う。
	耳成西幼稚園の閉園後、地域と幼稚園の交流機会はとれるのか。	耳成西幼稚園が存続している間は引き続き耳成西幼稚園と地域での交流を行っていくかと思う。まずは檀原北やまとこども園としては真菅北幼稚園と地域とのつながりを引き継いでいかないといけないと考えており、また耳成西幼稚園閉園後は、耳成西小学校区の地域とのつながりをしっかり引き継いでいく必要があると考えている。 実際に奈良市で移管を受けた施設でも地元の方と一緒にタマネギの販売や染め物などを一緒にしていただいたりなどの交流をしている。 檀原北やまとこども園でも同様に地域の行事や会議等にも出席させていただくなど、可能な範囲でしっかりとこれまでの繋がりを引き継いでいきたいと思う。
	開園時期が分かるのはいつか。	この場で開園の見通しの目途についてお示しすることは難しいが、決まり次第、お知らせするようにしたいと考えている。
	もし開園時期が延期されとなった場合は、令和9年度途中での開園となるのか、又は令和10年4月開園となるのか。	開園が延期となった場合には、施設が完成次第の開園を目指す予定である。

項目	質問内容	回答
保育内容	ならし保育は実施されるのか。	ならし保育は実施する。 ならし保育の期間については、およそ2週間を基本としているが、お子様の慣れ具合や保育園歴、保護者の就労の状況も聞きながら、期間を短くする必要がある方については保護者の方と相談の上、短くさせていただく場合がある。また逆にお子様の状況を見た上でゆっくりと慣れさせたいというご家庭については期間を長くする場合もある。
	看護師が常駐されるということだが、子どもが発熱した場合などはどのような対応をしてもらえるのか。	お子様が体調不良やケガをされた場合には、まず看護師又は保育者により初期の対応をさせていただいた上で保護者の方へ状況をお伝えする。そこで保護者の方にお迎えをお願いし、すぐにお迎えが難しい場合には安静に過ごせるお部屋で寝かせた上でお迎えを待つことになる。 基本的にはお子様の状況に応じた対応が基本となるため、発熱の有無にかかわらずお子様がぐったりしていたり、登園した時と状況が異なったりする場合にはお迎えをお願いする場合がある。 大きなケガをされた場合には、初期の手当をさせていただいた上で病院に連れて行かせてもらい、保護者の方に連絡させていただき、場合によっては保護者の方にも病院に来ていただく。 緊急性がない場合には、お迎えに来ていただいた際に状況をご説明したり、又は保護者の方のお仕事の都合が付き次第お迎えに来ていただくようお願いしたりなど、適宜、状況にあわせて対応している。

項目	質問内容	回答
保育内容	資料の中に、英語や体育教室などの活動の記載があったが、別途費用がかかるのか。	課外のプログラムについては開園当初に導入する予定はない。 保護者ニーズもお聞きしながら提案させていただければと考えている。 導入する場合には、まず三者協議会に諮り、保護者の皆様と相談した上で取り入れていく。 現時点で法人が運営している他園での金額については園によって異なるが、月あたり最高3,000円程度であり、樫原北やまとこども園で導入することとなった場合でも3,000円以内に収まるかと思う。
	園庭がかなり広いと思うが、熱中症対策等はどのようにされるのか。 また、プール活動はあるのか。	タープを園内各所に設置する予定をしており、また組み立て式テントも活用して日陰を作りながら保育をしている。 ただ日陰を作っても暑さ指数が高く外遊びができないような日は厳格に運用しており、ホールやお部屋で活動をするようにしている。 プールについては実施予定はないが、かわりに水遊びをたくさん行う想定である。 コロナ禍でプール遊びを無くしたが、無くしたことで水遊びのバリエーションが増えた。 プールであれば一斉に入れる人数に制限があり待たないといけない子もでてくるが、水遊びであればみんな一緒に遊ぶことができる。 色水をしたり、シャワーを用意したりなど、様々な水遊びをして夏場、気持ち良く遊べるような活動に取り組んでいる。
	1号の預かり保育については申請を出せば全員が利用できるのか。	預かり保育については有料だが、ご希望の方は全員お預かりさせていただく。 ただし土曜日はお休みとなる。
	1号認定から新2号認定に変更した場合は、長期休業期間中の預かり保育は利用できるか。	1号認定のお子様も新2号認定のお子様も申請いただければ、長期休業期間中の預かり保育料を支払うことで預かり保育を利用することができる。 また、新2号認定のお子様については、預かり保育料の一部が国の定める上限額まで無償化される。

項目	質問内容	回答
入所の手続き 関係	1号認定で入園し、新2号認定を受けることはできるか。	1号認定（幼稚園利用）の方で、保護者それぞれが月 6 4 時間以上の就労をされているなど、保育の必要性の認定を受けた方については、檀原北やまこども園の預かり保育料の一部が国の定める上限額まで無償化される。（おやつ代は対象外） 無償化の詳しいお手続きについては入園決定後にお知らせする。
	1号で入園後、就労することとなった場合、年度途中で新 2 号認定をうけることはできるか。	保護者それぞれが月 6 4 時間以上の就労をされる場合は、年度途中でも新2号認定を受けて、預かり保育料の一部について無償化を受けることができる。
	1号で入園後、就労することとなった場合、年度途中で 2 号認定（保育園）に切り替えることは可能か。	2号認定（保育園利用）については、毎月の空き状況を確認し、定員に空きがあれば指数順で入園いただくことができる。
	開園が遅れた場合の申し込みの確認方法は。	開園が遅れた場合は市ホームページに公開し、設定した期間中に申し込んでいただく。開園間際に申請してもらうのではなく、ある程度余裕をもって申し込みしていただく形となる。
	開園時期が未定ということだが、2号3号についての入園手続きはどのようになるか。	2号・3号についてはどの園も入所調整が入り、希望の園に入ることが保証されない。開園時期がわからない状態で2号3号の募集ができない。4月の時点で市内のどこか入園を希望されるところに入所の申請をしてもらう。
	2・3号の申請用紙の配布場所やスケジュールはどのようになっているか。	2・3号については、申込用紙を9月から配布し、申込期間は10月1日から10月21日までとなっている。 申請用紙の配付・提出先はこども未来課となる。

項目	質問内容	回答
入所の手続き 関係	真菅北・耳成西小学校区在住の子どもは優先的に入園することができるのか。	真菅北・耳成西小学校区に1号認定の在住のお子様については優先的に受け入れていくこととなっている。 2・3号認定については指数順での入園となるが、1号認定と2号認定については併願いただくことが可能である。 10月1日から10月15日が1号認定の申請期間となっているため、2号認定で入園ができなかった場合に1号認定での入園を希望される方は、期間内に申請いただければと思う。
	1号認定の入園受付は先着順か。 定員に達した時点で締め切られて、願書を受け取ってももらえなくなるのか。	申請期間内に締め切って願書を受け取らないということはない。 真菅北・耳成西小学校区に在住の1号認定の方については、原則、受け入れられるよう対応を検討していくが、申請期間を過ぎてから申請された方については、空きがない場合はキャンセル待ち扱いとなる可能性がある。
	1号認定と2号認定の併願で申請した場合は、2号認定が優先されるのか。	併願された場合は、先に1号認定での入園が決まることになり、引き続き2号認定の入所選考を進めていくこととなるが、入所の内定が出るのが12月頃（2次調整、3次調整の場合1～2月頃）になる。その際にご連絡をさせていただき、2号認定で入所される場合はそのタイミングで1号についてはキャンセルとなる。
	1号・2号を併願していたが2号が落ちてしまい、1号認定での入園となった場合、仕事でどうしても2号認定でないと足りない場合に変更してもらうことはできないか。	2号認定についてはあくまで指数順になるため、申請取り下げ等で空きが出た場合であっても指数順でのご案内になる。
	1歳児と2歳児の定員がそれぞれ18名となっているが、開園当初に1歳児で申請して落ちた場合、翌年は18名がそのまま進級することとなるかと思うが、翌年度、新たに入園募集はあるか。	退園や転園等により空きが出ない場合は新たな募集はない。 2・3号認定（保育）については、毎月入園いただくことができるため、年度途中でも空きができれば指数順で入園いただくことが可能である。
	いったん別の園に入ってしまうと、転園希望したときに点数は減点となってしまうか。	令和8年度入所における指数としては、転園の場合は指数に減点が付く取扱いとなる。 令和9年度入園に係る指数については、現在検討中であり、10月1日までにはホームページにてお知らせする。

項目	質問内容	回答
入所の手続き 関係	市外からの転入であっても指数に影響があるか。	檀原市に住所がないと 1 号認定での受付はできないため、申請いただく場合はいつ檀原市に転入するかが分かる書類を添付いただければ願書を受け付けることが可能である。 2・3号についても檀原市に転入することが分かる書類の添付をいただければ市外居住者としての減点はない。 また、転入される場合の市外園からの転園については減点はない。
	3 歳児の 1 号で入園を希望しているが、もし開園が遅れた場合、真菅北・耳成西小学校区の1号の入園希望者全員を耳成西幼稚園で受け入れることができるのか。	1号認定の真菅北・耳成西小学校在住の方については、原則、全員を受け入れるという考え方であるため、檀原北やまところども園ではなく耳成西幼稚園で受け入れることとなった場合でも、同様の考え方で受け入れていく。
	市外から転入する予定をしているが、予定通りに開園できなかった場合は、開園するまでは今通っている市外園に通うことになるのか。	一旦は耳成西幼稚園に通園いただくこととなり、開園でき次第、引き続き耳成西幼稚園に通園するか、檀原北やまところども園に転園するか選んでいただくことになる。
	開園時期が未定とのことだが、年度途中で開園となった場合、耳成西幼稚園から移ることはできるか。	希望があれば、開園された時点で移っていただく。年度途中で移ることに不安がある家庭については、その年度は耳成西幼稚園に行ってもらう。家庭で判断していただく。
	民間幼稚園から公立幼稚園への転園は。	現在も行っている。公立幼稚園のない地区になるので、市内の公立幼稚園を選んでいただく形となる。

項目	質問内容	回答
送迎・通園支援について	車での送迎について、制限や条件はあるか。	2・3号認定のお子様については、車での送迎が可能である。 また、1号認定のお子様のうち、真菅北小学校区内に在住の方については、原則、徒歩又は自転車での送迎となるが、耳成西小学校区在住の方については、車での送迎が可能である。
	上の子どもが1号認定（幼稚園）、下の子どもが3号認定（保育園）として利用する場合は、車で送迎できるか。	2・3号認定の利用のお子様がいる場合は車での送迎が可能である。
	通園支援については。	耳成西幼稚園から檀原北やまこども園への通園支援を考えている。ニーズ調査を行い、本数や台数を検討していく。
	送迎バスの運行スケジュールを教えてほしい。	現在も旧真菅北幼稚園から耳成西幼稚園にむけた通園支援バスを運行している。 檀原北やまこども園が開園した場合には、耳成西幼稚園から檀原北やまこども園に向かうバスを運行する予定をしている。 往復の回数としては、そこまで大きく変わることはないかと思うが、現行と比較すると幾分か回数が増える可能性がある。
	通園支援に係るニーズ調査については。	例えば、入所の願書を取りにくる際に入所が決まっていれば、利用の希望について聞き取りをする、もしくは、入力フォームを案内する、などを検討している。
	預かり保育利用の方への通園支援は。	支援が必要だとは考えている。個人個人の時間に合わせることは難しいが、例えば、その時間帯に1便といったように対応したい。
	どうしても公立幼稚園に行きたい方の場合は。	この地区に公立幼稚園がなくなるため、そういう方がいる場合は令和10年度から通園支援を考えている。複数の園に通園支援するのは難しいため、どこか1園、公立幼稚園に支援バスを走らせるような形を考えている。その年の園の事情もあるため、三者協議会で相談する予定。